

**製品名: ロイコトリエン A4 加水分解酵素ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe02211**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.64mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 69 kDa; Observed MW: 69 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	LTA4H
別名	LTA4; LTA4 hydrolase; LTA4H
遺伝子 ID	4048
SwissProt ID	P09960
免疫原	ヒトロイコトリエン A4 加水分解酵素の合成ペプチド

**背景**

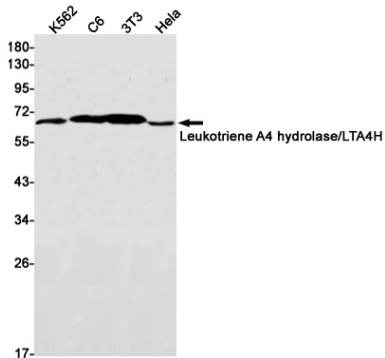
ロイコトリエン A4 (LTA-4) のエポキシド部分を加水分解してロイコトリエン B4 (LTB-4) を生成する。この酵素はペプチダーゼ活

性も有する。

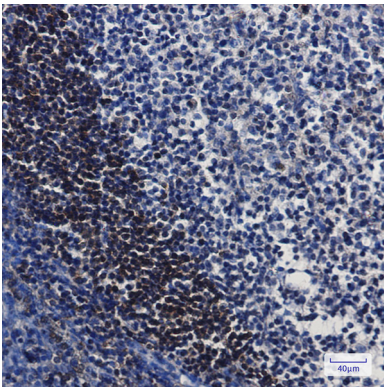
## 研究分野

免疫学

## 画像データ



ロイコトリエン A4 ヒドロラーゼ抗体を使用した、K562、C6、3T3、Hela 溶解物中のロイコトリエン A4 ヒドロラーゼ/LTA4H のウエスタン ブロット分析。



ロイコトリエン A4 加水分解酵素抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。